

入学おめでとう

広 報

こうさ

平成十五年三月落成

【こうさの話題】平成27年度小・中学校入学式

新1年生の皆さん、入学おめでとう

CONTENTS

- 02・特集 平成27年町消防団出初式および消防点検
- 04・お知らせ「甲佐地区かわまちづくり」計画登録書伝達式
- 07・こうさの話題 甲佐宮内グラウンドバザールの開催
- 10・私のおすすめ図書 竹田 朱里さん（吉田区）
- 20・Kosa Style ・蔵田 勇治町教育長（町教育委員会）

No.550
May 2015

5

大切な郷土を守る強い団結力

平成27年町消防団出初式および消防点検



▶ 団員たちに訓示する松尾団長



▶ 消防協会会長表彰などを伝達



▶ 選手宣誓を行う団員たち



▶ 点検の後に行われた一斉放水



▶ 有安の安津橋健康広場横のヘリポートで行われた町消防団出初式に臨む町消防団員

町消防団員の結束したチームワークを発揮

3月29日(日) 有安の安津橋健康広場横のヘリポートで、平成27年町消防団(松尾憲親団長512人)の出初式および消防点検が行われました。

式典では整列した団員たちに奥名克美町長が式辞、松尾団長が訓示。日本消防協会会長表彰などの各表彰状の伝達および贈呈や、若草保育園(元村伴子園長92人)の幼年消防クラブ18人による通常点検などが行われました。

通常点検の部では役場分団が優勝。放水競技では、ポンプ車の部は第2分団第7部(北部)、小型ポンプの部と機械器具点検の部は第1分団第2部(上豊内)がそれぞれ優勝しました。

● 競技成績

◆ 通常点検の部
・ 優勝 役場分団

・ 2位 第8分団第29部(府領)
・ 3位 第1分団第2部(上豊内)

◆ 放水競技の部

▶ ポンプ車の部
・ 優勝 第2分団第7部(北部)
・ 2位 第1分団第4部(岩下)
・ 3位 第4分団第11部(上早川)

▶ 小型ポンプの部

・ 優勝 第1分団第2部(上豊内)
・ 2位 第5分団第15部(早川)
・ 3位 第7分団第22部(津志田)

◆ 機械器具点検の部

・ 優勝 第1分団第2部(上豊内)
・ 2位 第7分団第26部(南三箇)
・ 3位 第2分団第5部(仁田子)

● 表彰(敬称略)

◆ 日本消防協会会長表彰・精績章
本田貴宏、寺本順司

◆ 県知事表彰・永年勤続功労章
寺本順司、緒方茂次、米村宙

◆ 県消防協会表彰・功績章

緒方主税、福島勝一、本田清継、赤星龍己、西村祐一郎、赤星清博、渡辺貴幸、井藤朋紀、坂本誠也、金柿隆一

◆ 県消防協会表彰・勤績章

山田輝晃、野々口淳、山口栄治、西本一崇、渡邊栄二、古田昭憲、堀田国生、嶋村和人、西坂博仁、伊藤光、奥村武、佐藤健、荒田弘信、本田和明、本田幸嗣、里形康幸、西本健一、西坂純一

介護保険料は制度を支える大切な財源 平成27年度から新しい保険料となります

■介護保険料は3年ごとに見直し変更されます

介護保険料は3年ごとに見直し、平成27年度からは第6期（平成27～29年度）の新しい保険料となります。

今回の改正では、保険料の上昇を抑えるために県の財政安定化基金や町の介護給付費準備基金を取り崩して活用する予定ですが、介護保険の利用者の増加や介護報酬改定などにより給付費の増加が見込まれ、保険料を上げざるを得なくなりました。

保険料を年金から天引きされる特別徴収の被保険者には、4月に仮徴収額の通知を送付していますが、平成26年分の所得総額および平成27年度の住民税額が6月に決定されるために、その後、新しく決定した保険料の通知書を特別徴収の被保険者および普通徴収（納付書および口座振替での徴収）の被保険者に送付します。

皆さんに納めていただく保険料は、制度を運営するための大切な財源です。保険料の納付にご理解とご協力をお願いします。

▼お問い合わせ先

町福祉課

☎096・234・1114
(内線141)

✉kig107@town.kosa.lg.jp

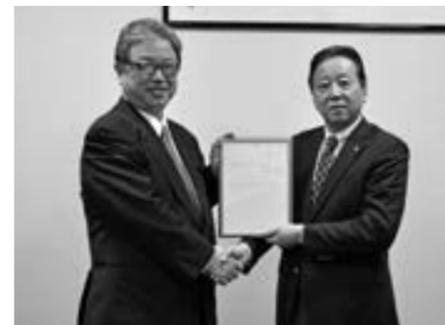
■65歳以上の人（第1号被保険者）の平成27年度からの介護保険料（年間）

所得段階	対象者	保険料率	保険料（年額）
第1段階	①生活保護費受給者 ②住民税非課税世帯で高齢福祉年金を受給している者および本人の前年の年金収入等が80万円以下の者	基準額×0.5	33,300円
第2段階	住民税非課税世帯で、本人の前年の年金収入等が80万円を超え120万円以下の者	基準額×0.75	49,960円
第3段階	住民税非課税世帯で、本人の前年の年金収入等が120万円を超える者		
第4段階	住民税課税世帯で、本人は住民税非課税である者で前年の年金収入等が80万円以下の者	基準額×0.9	59,940円
第5段階（基準）	住民税課税世帯で、本人は住民税非課税である者で前年の年金収入等が80万円を超える者	基準額	66,600円
第6段階	本人が住民税課税であり、前年の合計所得金額が120万円未満の者	基準額×1.2	79,920円
第7段階	本人が住民税課税であり、前年の合計所得金額が120万円以上190万円未満の者	基準額×1.3	86,580円
第8段階	本人が住民税課税であり、前年の合計所得金額が190万円以上290万円未満の者	基準額×1.5	99,900円
第9段階	本人が住民税課税であり、前年の合計所得金額が290万円以上の者	基準額×1.7	113,220円



夢をはぐくむ緑川をみんなの手でつくる

「甲佐地区かわまちづくり」計画登録書伝達式



▲西野事務所長から登録書を伝達される奥名町長

●緑川を活用したまちづくり

4月17日（金）町役場で開催された「甲佐地区かわまちづくり」計画登録書伝達式で、国土交通省熊本河川国道事務所の西野賢治所長から奥名町長へ登録書が伝達されました。

「かわまちづくり」とは、観光などの活性化につながる景観・歴史・文化などの河川が有する地域の魅力である「資源」や地域の創意としての「知恵」を生かし、地方公共団体や地元住民などとの連携の下で立案された計画で、実現性の高い河川や水辺の整備

備・活用計画によって、良好なまちと水辺が融合した高関係性の円滑な推進を図ることを目的としています。

今回、国交省で事業計画登録された「甲佐地区かわまちづくり」計画は、緑川の良好な自然環境や古くからの地域住民との関わりを生かし、本町の「まちづくり」と緑川の「かわづくり」の一体化を図るものです。今後、緑川を軸とした地域の活性化、イベント開催の場としての観光誘致、さまざまな世代が集う水辺拠点として地域交流を促進するとともに、河川空間利用者の安全性の向上、河川巡視・河川管理の円滑化に取り組めます。

奥名町長は、「緑川は本町の貴重な地域資源であるためその活用は町民の皆さんも期待されています。本町の魅力を町内外に発信し、交流人口の増加を目指します」と話しました。

▼お問い合わせ先

町企画課

☎096・234・1154
(内線231)

✉kig104@town.kosa.lg.jp

税収の向上を目指して

町税等徴収向上対策併任職員辞令交付

4月16日（木）町役場で、町税などの徴収向上対策に係る併任職員辞令交付が行われました。

住民負担の公平を図り、昨今の厳しい財政事情の中で、税収の確保が重要であることから実施。本町、嘉島町、御船町、美里町、山都町、県の6団体の税務職員を相互に派遣して併任職員とすることで対象者の財産の積極的な調査や差し押さえなどの滞納処理事務の向上と参加団体間の事務の効率化・合理化を図り、税収のさらなる向上を図ります。



▲奥名町長から県職員などに併任職員辞令を交付

宮内の春を知らせる催し

4月19日（日）甲佐宮内グラウンドバザール



▲宮内地区社会教育センター（旧宮内小）の体育館には、服や雑貨などのお店が並び、品定めをしながら歩く家族連れなど約700人が来場



▲協定書に調印する奥名町長ほか郡内各町長

熊本県トラック協会と緊急輸送協定

郡内5町が災害時体制に関して協定調印

3月25日（水）県上益城地域振興局で郡内5町と（公社）熊本県トラック協会（岩下哲三会長）との災害発生時における物資等の緊急輸送協定調印式が開催されました。

この協定は、本町で東日本大震災や九州北部豪雨のような災害が発生した場合に、物資などの緊急輸送・救援体制を確立させることが目的。災害時には、町内の協会加盟事業所が優先的に災害救援に必要な生活必需品や資機材などの輸送業務、がれきの輸送などの応急対策業務などをを行います。

式典では、奥名克美町長ほか郡内各町長と岩下会長が協定書に調印しました。

▼上級生や先生に向かって元気な声であいさつをする白旗小の新入児童



岩下校長が「みんなでいろいろなことに取り組んで、学校生活を楽しくしてください」と式辞。

上級生を代表して6年生の岡部心咲さん（北早川区）が「明日から一緒に楽しく過ごしましょう」と歓迎の言葉を述べ、新入児童たちは「先生、お兄さん・お姉さんたち、たくさん教えてください」と声をそろえてあいさつしました。

元気に大きく育てね

若草保育園園児が稚アユの放流体験

4月15日（水）中甲橋グリーンパークで、若草保育園（元村伴子園長92人）の園児20人が稚アユの放流を体験しました。

緑川環境保全と子どもたちの自然体験のために、緑川漁業協同組合（山口照雄組合長）が実施。約5センチ程度に成長した稚アユ約65,500匹をバケツなどに取り分けて放流しました。

放流のあと園児たちは、稚アユが緑川で泳ぐ姿を眺めながら「元気に大きくなってね」と立派に成長するようお願いを込め声を掛けました。



▲バケツに入った稚アユをゆっくりと放流する園児たち

新1年生入学おめでとう

平成27年度小・中学校入学式

4月9日（木）町内の各小学校および甲佐中学校で、平成27年度入学式が開催されました。

平成27年度新入生は甲佐小31人、龍野小20人、乙女小24人、白旗小20人で町内小学校全体では95人。甲佐中は82人が入学しました。

白旗小学校（岩下勇治校長99人）では、同小体育館で式典を開催。上級生や保護者などの拍手に迎えられて新入児童が元気よく入場して開式。はじめに氏名点呼が行われ、新入児童たちは一人一人名前を呼ばれると大きな声で返事をし起立しました。



▲黄色い傘を贈呈された菊地くんと本田さん

管内の新入児童に傘を贈呈

平成27年度交通安全黄色い傘の贈呈式

4月3日（金）御船警察署で、交通安全黄色い傘の贈呈式が開催されました。

御船地区交通安全協会（西口俊一会長）と御船地区安全運転管理者等協議会（吉田誠也会長）が同管内の17小学校の新入児童751人全員に、交通安全意識の啓発と雨天時の交通事故防止のために黄色い傘を贈っており、今年で18回目。

式典では、管内の新入児童を代表して龍野小学校の菊地琥珀くん（同区）に手渡され、2人は「交通事故に遭わないようにします」と交通安全の誓いを述べました。

平成 27 年度の町組織再編および職員人事



今年度もよりよい行政サービスを目指します

【4月1日付け町組織再編】

4月1日付けでの町組織再編により、住民生活課の子ども医療に関する事務が福祉課に編入され、福祉課の福祉係に代わって社会福祉係と子ども・障がい福祉係が設置されました。

▼主な取り扱い業務

- 福祉課社会福祉係
生活保護、消費者行政、自立支援などに関すること
福祉課子ども・障がい福祉係
児童福祉、身体障がい者、知的障がい者および精神障がい者の福祉などに関すること

【4月1日付け人事異動】

●総務課▼同課審議員兼総務係長(選挙管理委員会書記兼務)・荒田慎一(環境衛生課環境衛生係長)

- 同係(選挙管理委員会書記・くらし安全推進室くらし安全推進係兼務)・西口貴志(社会教育課)
同係(選挙管理委員会書記兼務)・緒方綾子(税務課)
▼総務課審議員兼財政係長・井上幸介(税務課課税係長)
▼文書管財係・岸本知奈美(新規採用)
▼くらし安全推進室くらし安全推進室長・清水明(任期付き更新)
●企画課▼企画課長補佐・厚地さなえ(県から派遣)
▼行革情報係・内田健司(新規採用)
●税務課▼税務課長・北畑公孝(総務課財政係長)
▼課税係長・田上和広(同係)
同係・井芹雅洋(再任用)
岩本聖平(建設課)
▼徴収係・佐々木智也(新規採用)
山下智晴(新規採用)
●住民生活課▼住民係長・藤井貴美代(福祉課)
同係・栗林尚子(再任用)
長岡明希子(新規採用)
▼保険係長・井上理恵(福祉課)
同係・生田明美(町民センター)
田上ゆみ(上益城広域連合派遣)
●福祉課▼福祉課長・北野太(総務課総務係長(選挙管理委員会書記兼務))
▼社会福祉係長・渡邊友美(税務課)
同係・松本多門(新規採用)
▼子ども・障がい福祉係長・美濃田知也(会計課)
同係・緒方文代(同課)
伊豆野加奈子(同課)
中野尚(同課)
吉田一真(同課)
▼介護保険係・吉川英徳(県へ派遣)
井島賢吾(住民生活課)
●総合保健福祉センター▼総合保健福祉センター所長(包括支援センター)所長兼務)・井上美穂(福祉課福祉係長)
●環境衛生課▼環境衛生課長・橋本良一(同課審議員兼水道係長)
▼環境衛生係長・佐藤大治(同係)
同係・倉岡大(新規採用)
▼水道係長・吉永巧(産業振興課)
●産業振興課▼農林振興係・本田裕一郎(再任用)
古田昭憲(建設課)
高見拓郎(同課)
石橋拓也(新規採用)
▼商工観光振興係・甲斐敬大(総務課)
▼農地係(農業委員会事務局兼務)・宮内祥子(総務課)
●建設課▼管理係・大嶋美月(新規採用)
▼建設係・伊佐坂光輝(任期付き更新)
片山聖也(総務課・県へ派遣)
●会計課▼会計管理者兼会計課長・田上洋子(議会事務局事務長(監査事務局長兼務))
▼会計係・遠山康浩(環境衛生課)
●町民センター▼町民センター

- 小濱美智代(産業振興課)
●議会事務局▼議会事務局事務長(監査事務局長兼務)・山本洋子(学校教育課学校教育係長)
●学校教育課▼学校教育係長・田上大助(同係)
同係・岩井田公平(産業振興課)
▼学校給食センター所長・伊藤公晴(社会教育課社会教育係長)
●社会教育課▼社会教育係長・仲原琴美(住民生活課)
同係・中川慎士(同課)
▼社会体育係・今泉経子(同課)
▼派遣)
●上益城広域連合(総務課付)▼事務局長・奥村伸二(学校教育課学校給食センター所長)
●熊本県中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会(総務課付)▼同協議会事務局長・一圓秋男(環境衛生課長)
●県へ派遣(総務課付)・羽村田直美(産業振興課)
※(かっこ)内は兼務、(かっこ)内は旧職または旧所属先

▼お問い合わせ先

町総務課

☎096・234・1140

(内線221)

✉klg202@town.kosa.lg.jp

国民健康保険

■平成27年度から国保税の税率・税額などが変わります

本町の国民健康保険の加入者数は、数年前から減少していますが、1人当たりの医療費は、加入者の高齢化や医療技術の高度化、生活習慣病の増加等により年々増大しています。

てんと国保税を改定(引き上げ)することで賄うことになりました。3人世帯で世帯の所得が150万円の場合、平成26年度と比較して40,600円の増額となります。

加入者の皆様にはご負担をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

▼お問い合わせ先

町住民生活課

☎096・234・1113

(内線106)

✉klg106@town.kosa.lg.jp

■3人世帯で所得が150万円(2割軽減)の場合(例)

Table with 4 columns: Category, 世帯主(45歳), 妻(42歳), 子(15歳). Rows include 所得, 固定資産税, 医療給付費分, 後期高齢者支援分, 介護納付分, 個人別計, 平成27年度世帯年税額, 平成26年度世帯年税額, 増加額.

男女共同参画

■「イクメン」などの皆さんをご紹介します

住民の皆さんに、男女共同参画について考えていただくために、「家事男(カジダン)・男の人が進んで家事を行うこと」、「育爺(イクジイ)・孫の育児を手伝うおじいさんのこと」、「イクメン(育児に励む男の人のこと)」の皆さんをご紹介します。

■子どもと一緒に成長したい

私が初めて子どもを授かったのは、35歳の時でした。子どもの世話をするのはもとと好きで、自営業という恵まれた環境も手伝って、赤ちゃんの頃は暇を見つけては顔を見ていました。保育園に預け始めると、送迎は私が引き受け

家事や子育てに奮闘する男性をご紹介します ⑥



子どもと遊ぶ時間を大切にしています

私の子育てのモットーは、「子どもと一緒に育つ」です。子どもが産まれてすぐ父親1年生です。初めから立派なことができるわけでもないのです。焦らず一緒に成長していけたらと思います。一人っ子なので、寂しがらないように兄妹と父親の間ぐらいにいるような心がけています。(池田実さん・下豊内区)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

平成27年度町民大学開講式

- 日時 5月26日(火)
- 会場 町生涯学習センター・ホール
- 内容
 - 開講式 午前10時
 - 講演 午前10時15分
 - ・演題 「共に生きる」
 - ・講師 長嶺興也さん
 - 善林寺(美里町)住職

どなたでも参加できますので、ご近所お誘いの上、たくさんの方をお待ちしています。

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

だれ、ひょっとこ、踊りな
どのステージ発表が行われ
ました。
同団員は、自分の趣味や



▲「清和爽やか元気応援団」による銭太鼓などが披露

町民大学 閉講式および公演会

3月24日(火)町生涯学習センターで平成26年度の町民大学閉講式を開催し、受講生40人が参加しました。公演では、演芸愛好者グループ「清和爽やか元気応援団」による銭太鼓、玉す

興味があるものを「とにかくやってみよう」を motto にさまざまなことにチャレンジされています。80歳前後の団員が生涯現役の名の通り、毎日を楽しく過ごしている姿に受講生も大いに勇気付けられ、踊りのポーズが決まるたびに会場は大きな拍手に包まれました。

世持公民館 公民館出前講座「落語」

4月12日(日)世持公民館で、出前講座「落語」を開催し25人が参加しました。この講座は、落語を趣味として熊本市で活動されている「つばなれの会」のまぬけ家と太郎さんによる、間抜けな男の権助がだんな様の浮気を疑っている奥様



▲調子の良い話術で参加者の笑いを誘うまぬけ家と太郎さん

レの文化がない田舎村の若者が江戸へ旅に出て大騒ぎになってしまふ「勘定板」の高座がありました。2人の小話を挟みながら笑いを誘う軽妙な話術に参加者たちは終始大笑いし、中には笑い過ぎて流れる涙をハンカチでぬぐう人も見られました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

町生涯学習センター図書室 「人権コーナー」のご紹介

町生涯学習センター図書室では、約150冊の「人権に関する本」を展示していますが皆さんはご存知でしょうか。

今回は、その中から数冊ご紹介したいと思います。ぜひ閲覧ください。

『あした元気になあれ』(松村智広著)

子どもたちや仲間と出会う中から、差別を乗り越え部落を誇りとするようになるまでの道筋をユーモアを交えてつづっています。感動と元気と



やる気をもたらせる本です。

『命の授業』(腰塚勇人著)

著者は、大学卒業後「天職」と思えた中学校の体育の先生となり、部活の顧問として熱血指導をしていました。しかし、2002年にスキーでの滑落事故で、首から下が全く動かなくなり絶望に突き落とされてしまいました。周りの人たちの応援と励

ましを受け、「自分の命があらゆるものに助けられ、生かされていること」に気づき奇跡の復活を遂げていきます。

著者は本書の初めに「この本でお伝えしたいのは“命の大切さ”はもちろんですが、“あなたという存在の大切さ…”についてです」と語っています。

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

Library

町生涯学習センター図書室からの5月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

笑いとは何か人間とは何かを描く 又吉 直樹著 / 『火花』



文藝春秋
小説

お笑い芸人2人の物語。奇想の天才である一方で、人間味あふれる神谷。その彼を師と慕う後輩・徳永。彼らの人生はどう変化していくのか。お笑いの世界の周辺で生きる女性たちや芸人の世界の厳しさも描きながら、驚くべきストーリー展開を見せる。お笑い芸人である著者が、文学界に放った笑い人間の神髄に迫った話題作です。

世界で活躍する「強さ」の秘密に迫る 本郷 陽二著 / 『錦織圭 (オリンピックのアスリートたち)』



汐文社
児童書

日本人男子初のテニス世界ランキングトップ10内にランキングされた、テニスプレイヤー錦織圭。5歳のときにテニスを始め、試合で負けるたびに大泣きするほどの負けず嫌いの少年が、どのようにして「強さ」を身に付けて困難を乗り越え、世界へ羽ばたいたのか。テニスを習っている子もいない子も、ぜひ読んでほしいおすすめの本です。

科学史に残るスキャンダルの真相 須田 桃子著 / 『捏造 (ねつぞう) の科学者 STAP 細胞事件』



文藝春秋
一般書

ノーベル賞を受賞したiPS細胞を超える発見と喧伝する理研の記者会見が開かれた。しかし、その後から発見の興奮に酔っていた取材班に、疑問がひとつ、またひとつ増えていく。STAP細胞報道をリードし続けた毎日新聞科学環境部の女性科学記者が関係者への粘り強い取材を時系列に沿って書いた、読み応えのあるおすすめの本です。

日本が誇る名俳優の人生を明かす 『永久保存版 高倉健 1956～2014』



文藝春秋
教育・娯楽

高倉健さんは、いかに逝(い)ったのか…。養女の小田貴さんの手記によって、健さんの最後の闘病生活が初めて明かされています。また、各界の著名人が語る『健さんと私』では、意外な交遊秘話が紹介され、今まであまり知られていなかった健さんの姿が浮かびます。出演映画の名場面の写真も多数ある、「高倉健追悼本」の決定版です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週火曜日、年末年始
- 貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

私 私のおすすめの本は、『チェンジング』という本です。

これは、小学5年生の大夢が大好きな本と友達、料理を作ることを通して、いじめのあるクラスを立て直していく物語です。それぞれの個性を「味」に例えていることが強く心に残りました。

毎日のおいしい食事は、体だけでなく心も育てると初めて知りました。

いじめを見て見ぬふりをしていた生徒たち、ひとりひと

今月の案内人



竹田 朱里さん
(吉田区)

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『チェンジング』(吉富多美著)

クラスのいじめに耐える大夢は、料理の「味」を通していじめについて考える。やがてすべての「味」が変化して、自分という名の料理を作り出す。

りが立ち上がり、自由のために立ち向かっていきます。

くりかえしくりかえしアクをとり、手間をかけてひとつのスープが出来上がっていくような感じが感じられ、とても勇気もらえる本だと思います。

児童書ですが、大人にも訴える部分もたくさんあるので、親子で読まれたりしてもいいと思います。



- あなたの「おすすめ図書」をご紹介しませんか?
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



ゆうと
佐村 優寿 くん (11か月)

父・寿生 さん 母・真弓 さん
(上早川一區)

こんなに大きくなりました。



みゆ
赤星 美結 ちゃん (11か月)

父・出 さん 母・恵 さん
(上揚區)

元気いっぱい育ててね。

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
✉klg113@town.kosa.lg.jp

Child-Care

5月の子育て支援カレンダー

<p>○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p> <p>○ 若草保育園 ☎096-234-0013</p> <p>1日(金) こいのぼりつくり</p> <p>15日(金) お庭で遊ぼう</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p> <p>○ 竜野保育園 ☎096-234-0519</p> <p>13日(水) 誕生会</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p> <p>○ 乙女保育園 ☎096-234-3947</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p> <p>○ 緑川保育所 ☎096-234-0789</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	<p>○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305</p> <p>1日(金) 積み木遊び</p> <p>8日(金) 小麦粉粘土遊び</p> <p>11日(月) 戸外遊び</p> <p>13日(水) お誕生会(要予約)</p> <p>15日(金) フォトフレーム作り</p> <p>18日(月) ままごと遊び</p> <p>20日(水) 親子で布絵本を見よう</p> <p>22日(金) 春の散歩</p> <p>25日(月) 壁面作り(アジサイ)</p> <p>27日(水) おやつ作り(ホットケーキ)</p> <p>29日(金) 砂場遊び</p> <p>育児相談(月～金曜日 午前9時30分～午後4時)</p> <p>体験保育(月・水・金曜日 午前9時30分～正午)</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

Health

町総合保健福祉センターからのお知らせ

町地域包括支援センターから 介護予防についてのお知らせです

◆高齢化とともに医療費も増加し続ける本町の課題

本町の高齢化率(総人口に占める65歳以上の高齢者数の比率)は35.2割(平成27年3月31日現在)で、県内でも非常に高い傾向にあります。平成37年には41.3割になると推計されており、人口のおよそ10人に4人が高齢者になると見込まれています。

加齢とともに人間の身体機能は衰え、それに伴って医療費なども多く掛かるようになります。そのため高齢化が進む本町では、今後はさらに介護保険サービスの給付料なども増加することが見込まれます。

◆要介護状態にならないよう日ごろの健康づくりが重要

昨年6月に成立した「医療・介護総合確保推進法」に基づき、今年4月から介護保険制度の一部が随時改正されます。

今回の改正によって、町第6期介護保険事業計画(平成27～29年度)からは、段階を経て介護予防給付の一部が町などの地域社会主体のサービスに移行されることとなります。そのため、高齢者を含めたすべての地域住民は、サービスの受け手としてだけでなく地域福祉の担い手としての役割が重視されるようになりました。

あゆみだより 介護の話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
古閑 裕子 保健師

今月のテーマは「介護予防」について。高齢化が進む本町では、町全体で考え取り組んでいくことが重要です。要介護状態にならないよう日常生活を見直し、できることから食事や運動など健康づくりの工夫をしてみましょう。

◆日常生活を少し工夫するだけで取り組める介護予防

誰もが安心して快適に暮らせるまちづくりのためには、自ら介護予防について学び、実践することが大切です。

「最近足腰が弱くなってきたかな」と思うことはありませんか。それがロコモティブシンドローム(運動器症候群 通称・ロコモ)の始まりかもしれないのです。ロコモは、骨・関節・筋肉・神経系などの運動器が加齢の影響により衰えている、または衰え始めている状態のことです。運動器の衰えは歩く、立つといった日常生活に必要な移動能力の低下させます。原因は、運動器自体の疾患や加

- 齢による機能低下(筋力、バランス能力、持久力などは誰もが加齢とともに衰えていく機能低下)です。ロコモの予防と改善には、筋力とバランス能力を高め骨・筋力を丈夫に保つことが必要です。そこで、テレビを見ながらでも簡単にできるロコモ予防の筋力アップ体操を3つご紹介します。
- ①片足上げ・ひざのばし
片足を上げ、足首を手前に曲げ、かかとを押し出すようにひざをゆっくり伸ばします。
そのまま足首を伸ばし、手前に曲げ、また、伸ばした後、ひざを曲げ足を下ろす。(左右繰り返し)
 - ②かかとの上げ下げ
いすの背に軽く手を付け、両足をそろえて立ちます。つま先を軸にかかとを上げ下げし、ゆっくり静かに繰り返します。
 - ③片足横上げ
いすの背に軽く手を付け、両足をそろえて立ちます。片足を横へ軽く上げ3～5秒静止しゆっくり下ろします。(左右繰り返し)
軽い体操や散歩をしたり、カルシウムを多く含む食品を摂ったりするなど、日常生活のちよつとした工夫もロコモ予防につながります。日ごろの介護予防への心掛けが健康で明るい将来を支えますので、皆さんも身近なところから取り組みましょう。

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先
・町総合保健福祉センター
・町地域包括支援センター(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711
✉klg113@town.kosa.lg.jp



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会 (町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家 (社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合 (クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

① お知らせ

行政相談委員
委嘱のお知らせ

4月1日付けで本町の行政相談委員に藤本玉留さん(仁田子区)が委嘱されました。同委員は、行政相談員法に基づき、総務大臣が行政運営の改善などに熱意のある人に委嘱するものです。

住民と行政のパイプ役となり、住民の皆さんが毎日の暮らしの中で感じた行政の仕事についての苦情や要望などを直接受け付け、その解決や実現のお手伝いをします。相談は無料で、秘密は守られます。本町では、定期的に相談所を開設していますのでお気軽にお越しください。

▼開設日時
原則毎月第1月曜日 午前9時～正午

※休日の場合は変更します。

▼会場
町総合保健福祉センター

▼お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096・235・8711

☎kig113@town.kosa.lg.jp
町住民生活課
☎096・234・1113 (内線102)

☎kig106@town.kosa.lg.jp
6月1日(月)～6日(土)は無料歯科検診

6月1日(月)から6日(土)まで、上益城郡歯科医師会会員歯科医院において無料歯科検診を実施します。日ごろ歯科検診を受診していない人は、この機会に受診してお口の状態を確認しましょう。

▼お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096・235・8711
☎kig113@town.kosa.lg.jp

労働に関する問題を解決しませんか

県しごと相談・支援センターでは、労働時間、賃金、解雇などの労働条件に関することや職場でのトラブルについて、問題解決に向けた助言を行っています。

より高度で専門的な助言が必要な場合は、弁護士による特別労働相談も実施しています。

▼お問い合わせ先
県しごと相談・支援センター
☎096・352・3613

九州電力より感電事故防止へのお願いです

こいのぼりの季節になりましたが、感電事故防止のため電線付近でのこいのぼりの掲揚や魚釣りは絶対に行わないようにしましょう。

書類

- ▼申請受付期間
・定期受付
5月29日(金)まで
- ・随時受付
定期受付以降の日
- ※土・日曜日、祝日を除く。
- ▼申請登録の有効期間
登録名簿登録を認定した日から、平成29年5月31日まで

③ お礼

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございます。誠にありがとうございました。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いします。

▼ご寄附いただいた皆様
お名前 住所
・井芹敏郎様 奈良県
平成26年度寄附金額合計
690,000円

▼お申し込み・お問い合わせ先
町総務課
☎096・234・1140 (内線224)
☎kig104@town.kosa.lg.jp

古きを訪ねて甲佐町を知る
甲佐町の文化財探訪 ～第23回～

「渡邊両翁彰徳碑」 清村一男 町文化財保護委員 (下豊内区)

甲佐小学校旧正門の左脇奥に、大きな自然石に渡邊両翁の功績を印した記念碑が建っている。この記念碑を訪ねる人は、殆ど皆無と言ってよい程忘れられている。

彰徳碑の両翁の1人、渡邊敬生は天野屋の当主である。明治4(1871)年家督を継ぎ大いに繁栄をなした人で、酒造業は特に発展させている。銘柄「花の華」は有名で、皇室に献納するほどであった。また、政治の分野でも教育の分野でも活躍している。



碑文には、こう記されている。「山青く水清き甲佐の地は良風美俗と相俟(あいま)って熊本県下理想の楽土と呼ばれている。今その由来する所を聞くに、渡邊敬生・敬昌両君の遺徳感化が頗(すこぶ)る多きにいるものと思える。」

もう1人の弟・敬昌は家業を兄・敬生にまかせ、教育の分野で功績を残している。私塾の「盈進学舎」を開き青年教育に力を注ぎ、幾多の有為な人材を送り出している。

甲佐小学校は、明治29(1896)年に甲佐尋常小学校として産声を上げているが、2人が建設に際して土地と資金を寄附している。現在の小学校敷地に碑が建っているのは、両翁の教育に寄せた崇高な思いからである。

また、「今日、甲佐町が県下の教育地として名声を博しているのは私塾・盈進(えいしん)学舎の盛況がその遠因をなしている」と続いている。

▼お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447 (内線322) ☎kig110@town.kosa.lg.jp

environmental preservation
クリーンセンターへのごみ搬入量 (3月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	218,850	43,030	15,710
資源ごみ	29,260	6,800	2,680
粗大ごみ	4,370	△1,450	△1,770
合計	252,480	48,380	16,620

traffic safety
交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	4	(2)
死者	0	(0)
傷者	4	(2)

fire prevention
出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(1)
原野	0	(△4)
その他	0	(0)
合計件数	1	(△3)

doctor
日曜当番医

月日	当番医	電話番号
5月3日	荒瀬病院	☎096-234-1161
5月10日	谷田病院	☎096-234-1248
5月17日	小屋迫医院	☎096-234-0165
5月24日	荒瀬病院	☎096-234-1161
5月31日	谷田病院	☎096-234-1248

tax
町税などの滞納処分(3月分)

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	4件
交付要求	0件
取立・公売代金	1,173,830円

募集

深い愛情を注いでくれる
養育里親を募集

県中央児童相談所では、養育里親を募集しています。養育里親とは、親の病気や虐待（ぎやくたい）などの事情で親と一緒に生活できない子どもを家庭に迎え入れ、親が養育できるようにするまでの間、豊かな愛情を持って育てる人のことです。

里親になるには、研修・実習を経て認定・登録が必要となりますが、特別な資格は必要なく、子どもの委託期間中は一定の手当も支給されます。興味や関心がある人はお気軽にお問い合わせください。
▼お申し込み・お問い合わせ先
県中央児童相談所
☎096・381・4451

熊本未来会議リー会議への参加者を募集します

県では、誰もが長寿を楽しく、生き生きと暮らせる地域づくり・人づくりを目指して開催されるくまもと未来会議リー会議への参加者を募集しています。
▼内容
「本道の安心を実現するため

に」をテーマに秋山弘子教授（東京大学）、森田朗所長（国立社会保障・人口問題研究所）と蒲島都夫県知事が議論します。

▼日時
5月28日（木）午後2時30分
▼会場
水俣市総合もやい直しセンター
▼入場料
無料（定員100人）
▼お申し込み・お問い合わせ先
県企画課
☎096・333・2018

開催

夏休みを利用した海外体験に参加してみませんか

文部科学省所管の(財)国際青少年研修協会では、海外体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に、小学生から高校生のための夏休み海外派遣を次のとおり実施します。

▼内容
ホームステイ、ボランティア、文化交流、学校体験、英語研修、地域見学、野外活動など
▼派遣先
アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ、サイパ

5月25日（月）に無料法律相談会を開催

熊本地方裁判所では、無料法律相談会を開催します。金銭、土地、家庭問題に関する申立などについては裁判所職員が対応し、登記人権問題などについては法務局職員が対応します。弁護士による各種法律相談も受け付けますので、皆さんお気軽にご相談ください。

▼開催日時
5月25日（月）
午前10時～午後3時
※受け付けは午後2時30分までです。
▼会場
くまもと県民交流館パレア
▼参加料
無料
▼お問い合わせ先
熊本家庭裁判所
☎096・206・5147

▼説明会
5月下旬に、全国15都市で開催します。詳しい日程などは、お問い合わせください。
▼お問い合わせ先
(財)国際青少年研修協会
☎03・6417・9721

定住促進「緑町分譲地」 購入希望者募集



地域の活性化と定住促進を目的として、町が整備を行った住宅用地「緑町分譲地」の1区画の購入希望者を募集しています。
●募集区画
・面積 271.37平方メートル
・分譲価格 5,601千円
・募集方法 先着順受付（日にち単位）
募集要項などの詳細は、町総務課までお問い合わせください。
●お問い合わせ先
町総務課
☎096-234-1140（内線225）
✉klg102@town.kosa.lg.jp

甲佐町総合型地域スポーツクラブ 「I・YOU スポーツクラブ」 5月のアスレチック・カレンダー



みんなくまびし先生を見に来てね
●スポンジテニス&バドミントン
甲佐小体育館 月曜日 午後7時30分

●少年柔道
甲佐中武道館「甲心館」
月・水・金曜日 午後7時

●卓球
町生涯学習センター
水・金曜日 午後7時30分
第1・3土曜日 午後6時

●サッカー教室
緑川グラウンド 木曜日 午後7時
甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時

●バスケットボール教室
甲佐中体育館 火曜日 午後8時

●ジュニアバスケット教室
白旗小体育館 火曜日 午後7時30分
甲佐小体育館 土曜日 午前9時

●お問い合わせ先
I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

Information

平成27年度から福祉に関する手当の額が変わりました

- 児童扶養手当
父または母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭「ひとり親家庭等」の生活の安定と自立の促進に役立てるとともに、子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給する手当
【変更後の手当額】
・全部支給 42,000円
・一部支給 41,990円～9,910円
・第2子 5,000円
・第3子以降 3,000円
- 障害児福祉手当
在宅で重度の障がいがあり、日常生活に常に介護を必要とする20歳未満の者に対して支給する手当
【変更後の手当額】
・月額 14,480円
- 経過的福祉手当（経過措置分）
福祉手当制度の廃止後、福祉手当を受給していた者（20歳以上）で「特別障害者手当」の要件に該当せず、かつ「障害基礎年金」も支給されない障がい者に対して、従前の例により支給する手当
【変更後の手当額】
・月額 14,480円
※各手当は所得による支給制限があります。詳しくは、町福祉課までお問い合わせください。
- 特別児童扶養手当
在宅で中程度以上の障がいのある児童（20歳未満の者）を養育している者に対して支給する手当
【変更後の手当額】
・1級 月額51,100円
・2級 月額34,030円
- 特別障害者手当
在宅で重度の障がいがあり、日常生活で常に特別の介護を必要とする20歳以上の者に対して支給する手当
【変更後の手当額】
・月額 26,620円

安全

「振り込め詐欺」が多発しています

ハローワーク上益城では、来春の新規学校卒業生の採用を予定している事業所に対して、求人申し込みから選考、受け入れに至るまでの手続きなどの説明会を開催します。
新規高等学校卒業生の募集は、公共職業安定所への求人申込に際し、事前に求人説明会を受講する必要があります。
地元の優秀な人材を確保するために、多数の事業所の参加をお待ちしています。

▼開催日時
6月11日（木）午後2時
※午後1時30分受け付け開始
▼会場
熊本市市民会館崇城大学ホール
▼お問い合わせ先
熊本公共職業安定所上益城出張所
☎096・282・0077

振り込みをする際には、電話の内容をもう一度確認し、不審と思ったら誰かに相談するようにしましょう。
▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会
☎096・282・1110（内線261）

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ～5月～

- 「公民館自主講座」作品展
▶期間 4月25日（土）～5月11日（月）
▶主催 甲佐町公民館



4月の展示会
西島英臣絵画展

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447 ✉klg110@town.kosa.lg.jp

ひとの動き (敬称略)

3月11日(水)～4月10日(金)

birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
吉田	米村 正大	男	正智
芝原	酒井 桜煌	男	健臣
中横田	宇土 桜子	女	大志郎
仁田子	甲斐 美鈴	女	敬大
早川	西口 龍泰	男	翔

marriage ご結婚おめでとう

住所	氏名
夫 熊本市 田中 将司	妻 下横田 井芹 明子
夫 熊本市 横田 朋幸	妻 上早川 美濃田 圭子
夫 仁田子 直井 仁志	妻 玉東町 清田 理恵
夫 船津 仲原 直人	妻 宇城市 吉永智沙代
夫 豊内 丸山 義輝	妻 美里町 向山 幸
夫 麻生原 福田誠志朗	妻 熊本市 上田 聖子

condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
糸田	緒方 輝雄	95	輝雄
上揚	増田 正巳	83	司
有安	松井シズ子	86	シズ子
仁田子	中村 君子	81	孝富
坂谷	田上 定	92	精子
吉田	外村 和江	85	康敏
早川	緒方美登利	84	英明
岩下	石田トメノ	95	トメノ
津志田	溝邊ヤチ子	87	澄男
小鹿	渡邊 靖	94	詳二
中山	柳井 直	81	小百合
横田	伊豆野信恵	89	和廣
吉田	上村 久夫	90	国弘
麻生原	久米トシエ	97	トシエ
早川	溜瀧 義雄	92	武雄
上早川	上田 誠也	69	誠也
上早川	本田 精市	90	修

data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,293	△38
女	5,910	△30
計	11,203	△68
世帯数	4,291	0

平成27年3月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供: 料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

若さを保つ「ゴボウ茶」

3存知ですか?

ゴボウの旬は11月～2月ごろですが、香いを楽しむには4～5月の新ゴボウがおあめです。

ゴボウの皮をむきたい、アクを抜きたいと独特の風味や栄養成分をなくしてしまうため、皮はタワシで洗い落とすのが一番です。

食物繊維が豊富なゴボウは、血糖値やコレステロール値を低下させ腸内の有害物質を排出してくれるので便秘に悩んでいる人には最適です。



材料

ゴボウ……………4～5本
※キッチンペーパーが数枚あると便利です

作り方

- ①ゴボウはタワシで洗い、泥をしっかりと落としてください。ただし、洗い過ぎには注意してください。
- ②思いっきり薄く切りましょう。皮むきを使うと簡単に薄く切れるのでおすすめです。
- ③切ったゴボウは、そのままザルに広げ水を切ります。キッチンペーパーがあれば、ゴボウの水分を拭き取ってください。
- ④水気が切れたら大皿に移し入れ、電子レンジで約3分間加熱します。
- ⑤ゴボウをひっくり返して、また電子レンジで約3分間加熱します。
- ⑥最後にもう一度約3分間加熱すると、ゴボウがパリパリになります。もし水気が残っているようだったら、1分ずつレンジで加熱して様子を見てください。
- ⑦ゴボウが冷めたら、湿気の入らない缶などに入れて保存します。2～3週間はおいしく飲めます。

編集後記

4月9日(木)、町内の小中学校で、平成27年度入学式が開催されました。私が取材で訪れた白旗小学校では、わが子の晴れ姿を見守る保護者の方と新しい仲間が増えることを喜ぶ上級生の拍手に迎えられ、20人の新1年生が入学しました。

校長先生の式辞の中で「一人の話をよく聞くこと、元氣よくあいさつをすること、掃除を一生懸命すること、この3つを特に頑張ってください」というお話がありました。先生や友だちの話をよく聞き大切なことを判断する力をつける、元氣なあいさつで明るい人間関係を築く、掃除をすることで自分の心もきれいにします。小学生だけでなく、社会の中で生きるすべての人に当てはまる大切なことですね。

背筋のピンと伸びた新入生を見て、私も初心に戻って頑張らなければと感じました。(み)



4月5日(日)仁田子公民館で開催された仁田子橋まつりで披露された相撲甚句

うたごよみ (皐月)

「短歌」

渡辺幸士選

友よりの筍ごはん誘いあり春の訪れご馳走になる
一面の雪のごとくにハウス畑春雨けむり列車過ぎ行く
久々に見舞いし君の病室は見知らぬ人の名札掛けあり
背伸びしても花に届かぬ岩さつき霜にも負けず健気に咲きぬ
潮満ちて寄せ来る波は楽しみに青海原を行き戻りする
八十路坂喜怒哀楽の道辿りこの春吾は米寿を迎ゆ
華麗なる開花も見せず遅霜は白蓮に降り哀れなる彩
新年度胸弾ませる学生や新入社員の幸せ祈る
蒲公英の綿毛を飛ばし子ども等の走り行く畝見え隠れする
真白なる帽子にひかり返しつつ少女は犬と駈けて行きたり

赤星 文子
塚本 俊子
内田乃武子
上村やす美
吉永由紀子
森田 房恵
塚原 暁益
緒方 明美
赤星 延子
渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士選

入学の制服眩し花の下
国敗れ卒業式も夢のうち
夢叶い決意新たな入学式
春の陽が一番似合う新入児

「さっぱり」「やっぱり」
さっぱりと洗い流して笑みつくる
あの写真やっぱり君が懐かしい
断捨離しこの世の悩みさっぱりと
白黒を付けてさっぱり席を立つ

布田 愛子
森田千ズ子
早 彦喜
清川みどり
本田長久子
林 雅之
古閑チヨミ
渡辺 幸士

「肥後狂句」
北川直美選
女でもん 美貌も金もまだ欲しか
女でもん 混浴なんて真つ平よ
女でもん 三食昼寝つきがええ
女でもん モデルになってみるごたる
女でもん ご近所も大事にせなん
女でもん お化粧ぐらいするばいた
女でもん 最後の足掻き買った紅
女でもん 和服で見合ひしてみたい
女でもん 口説かれてみゅうごつもある
女でもん 細筆に思慕籠めてみる

広田みどり
下山 千恵
志垣 光
佐藤 葵
北畑 公美
木村 陽菜
布田かな
平井やよい
長原 産賀
北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447(内線321)

ふるさとを大切に思う心が 世界に羽ばたく人材をつくる

「生まれ育った町を大切に
思う心をはぐくむことが、自
分の誇りを持つことにつなが
ります。本町の素晴らしい自
然・文化を生かした教育で、
グローバルな視野を持つ人材
を育てたいです」と語るのは、



蔵田 勇治さん
Kurata Yuji

くらた ゆうじ / 町教育委員
会教育長。平成24年度に甲
佐高校の校長に就任し、地域
に根ざした学校づくりを目指
した。4月から現職に就任。

4月に町教育長に就任した蔵
田勇治さん。

体育教諭として教鞭を執り
ながら陸上競技の国体選手と
しても活躍した蔵田さんは、
熊本県高等学校体育連盟理事
長や県教育委員会などを経て、

平成24年度に甲佐高校の校長
に就任。緑川の清掃活動やあ
ゆまつりなどへの生徒の参加
を通して、甲佐高と地域との
つながりを作り、より愛され
る学校づくりを目指した。

蔵田さんは、「本町には、
自然や数多くの史跡があり、
それらを大切に守る住民の皆
さんがいます。子どもたちに
甲佐の魅力を知る機会をもつ
と与え、郷土愛をはぐくむこ

とで、子どもたち自身が自分
をもっと好きになることがで
きます」と、地域の魅力を生
かした教育の実践を描く。

「吉田松陰の名言に『夢な
き者に理想なし、理想なき者
に計画なし、計画なき者に実
行なし、実行なき者に成功な
し。故に、夢なき者に成功な
し』とあります。教育におい
ても大切なことは、子どもた
ちに夢を持たせることです」
と蔵田さん。「小さな目標を
1つずつ達成することで夢は
必ず叶うこと、そして自分の
夢に対する誇りや生きがい
を持つことで自尊心が芽生え、
思いやりのある心を持つこと
ができ、広い視野で世界に羽
ばたける人になります」と子
どもたちの将来を思う。

自身の教員時代を思い返し
「教育は、1回限りの真剣勝
負。子どもたち1人1人と向
き合い、夢を伝えることを大
切にしたいです」と蔵田さん。
「本町ならではの社会教育・
文化教育すべての分野に取り
組み、郷土を愛する子どもた
ちの心をはぐくみたいですね」
と新たな夢へと駆け上がる。